

Caduceus Information

カデューシャス 通信

Vol.13

(平成24年11月号)



photo 看護師長 千田典子 (旭岳、姿見の池)



シンボルマークについて

当院のシンボルマークは、平和と医術の象徴であるカデューシャス (Caduceus) のつえを頭蓋骨穿孔器 (ずがいこつせんこうき) に置きかえ、ヘビの顔は世界を知る意味で外へ向けています。翼の下にある Ω ・ Σ は脳神経外科 (Neurosurgery) のことを意味しております。

- ・災害時地下水供給協定の締結
- ・認知症と脳血流測定
- ・脊椎脊髄病集談会
- ・新任ドクター紹介
- ・スタッフ紹介

災害時地下水供給協定の締結

本年5月8日の日本経済新聞において報じられました、「災害時における地下水の供給に関する協定書」の調印式が9月3日当院において行われました。広川英人西区長や西区役所職員及び関係者総勢50名のご参列をいただき、八軒まちづくり協議会の土肥弘会長と八軒中央連合町内会の勝海敏弘会長、当院三森康自理事長が協定書への署名を行い、今後の協力関係を約束しました。



左より
土肥弘会長
広川英人西区長
三森康自理事長
勝海敏弘会長

1. 協定締結の目的

地域貢献の一環として、災害時において当該地域の水道水が断水した際に、当院が造水した地下水を提供することにより、地域住民の健康を守ることを目的としています。

2. 協定の概要

- ①当院では本年4月の移転を機に、敷地内に井戸を掘削し、地下水を汲み上げて飲料水の処理をする「地下水膜ろ過システム」を導入しました。
- ②現在、地下水を8割、従来の市水を2割の割合で混合して院内で使用しています。
- ③1日88トンの飲料水を造水することが可能であり、非常用自家発電機と連動し、災害時の停電・断水にも安定した地下飲料水の供給が可能です。
- ④当院では1日57トンの水を使用しており、余剰分の31トンの飲料水を災害時に無償提供することが可能です。
- ⑤1人1日2リットルを供給した場合、15000人に供給が可能です。
- ⑥災害発生時には、地域住民がポリタンク等の容器を各自用意した上で、当院駐車場に備え付けている散水栓から地下飲料水の供給を受けます。



以上の内容は9月3日HBCテレビで放送され、9月4日北海道新聞朝刊にも掲載されました。

認知症と脳血流測定

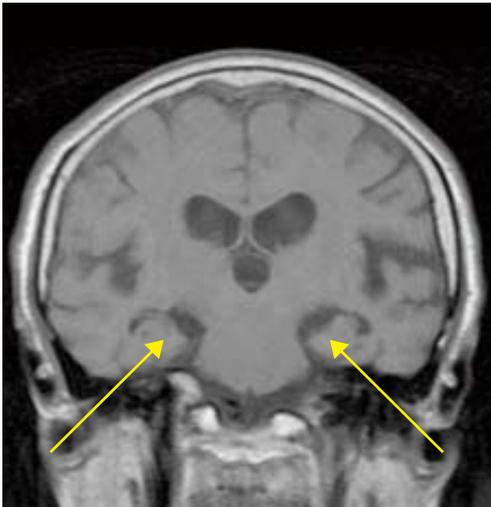
神経内科 副院長 緒方昭彦

SPECT(スペクト)検査

MRIはよく知られている検査で、特に中枢性疾患の細かい病変を見つけるには非常に有効で解剖学的画像を示すものですが、SPECTは機能画像を示し、疾患特異的な異常を示すことがあり、MRIと併せて検査することによって診断能力を高めます。最近ではSPECT画像もより詳細に示すことができるようになっており、血流低下部位では色をつけて表示することができます。特に認知症の鑑別には有効で、アルツハイマー型認知症では頭頂葉や後部帯状回等に特異的に異常がみられます。レビー小体型認知症では後頭葉に血流低下が多くみられます。これらの疾患での早期の診断のために役立つことがあり、MRIで異常が疑われた場合にはSPECT検査が必要です。

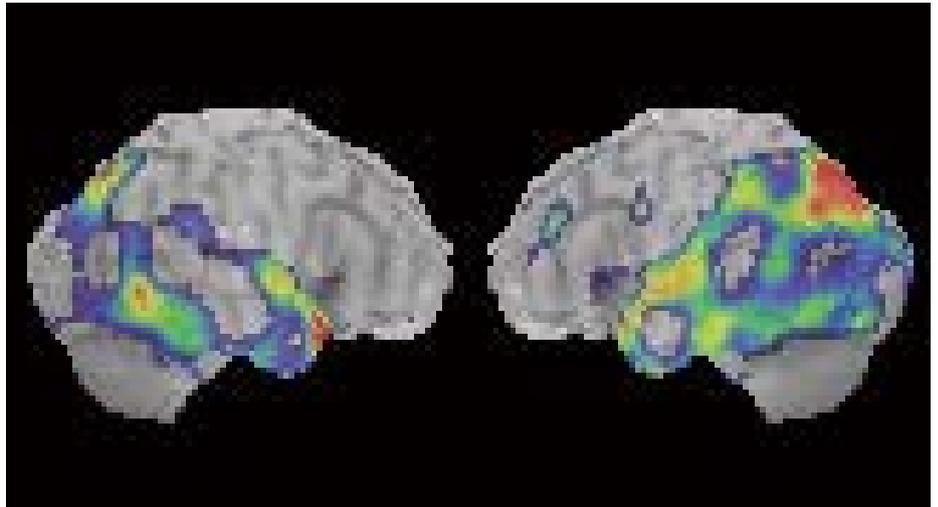
アルツハイマー型認知症

MRI



海馬の萎縮あり

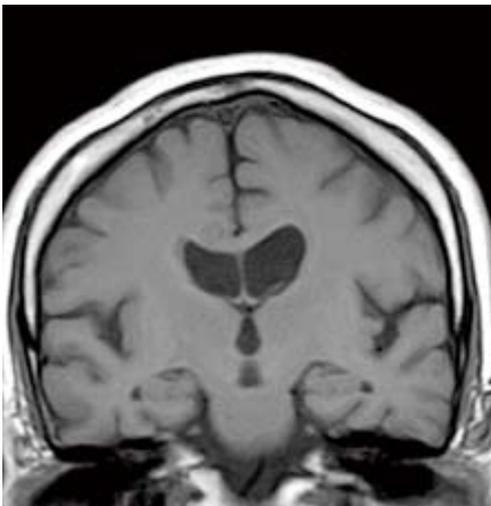
SPECT



頭頂葉・側頭葉の血流低下を認める

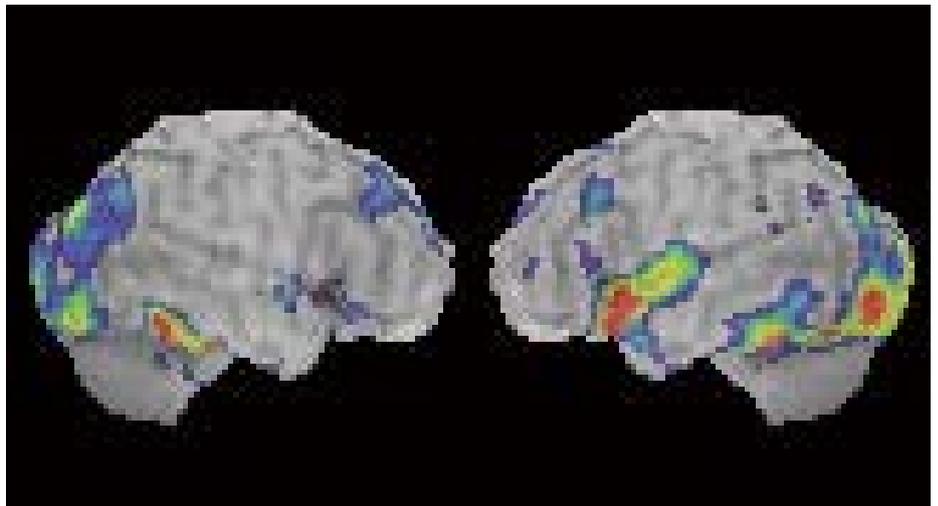
レビー小体病型認知症

MRI



海馬の萎縮は明らかではない

SPECT



後頭葉の血流低下を認める

脊椎脊髄病集談会

平成24年9月29日に当院5階カンファレンスルームにおいて、第21回札幌脊椎脊髄病集談会が行われました。この会は小柳泉副院長が札幌医科大学脳神経外科在任中より年2回定期的に行っている脊椎脊髄病の勉強会です。北海道内で脊髄脊椎病について積極的に治療を行っている脳神経外科医が集まって行っている、自分たちの経験した症例についての勉強会ですが、最近では道外の医師も参加するようになってきました。毎回会の前半では症例の発表・検討会を行い、後半では全国的にこの領域で活躍している医師(おもに脳神経外科医)を講師として、特別講演も行っています。これまでは札幌医科大学の講堂を利用して行われておりましたが、今後は当院で定期的に行われる予定です。今回も多くの医師が集まって盛んな討論が交わされ、盛会のうちに終了しました。



小柳副院長による開会の挨拶



症例発表・検討会

新任ドクター紹介

神経内科 興水修一(こしみずしゅういち)

皆様、こんにちは。

今年9月からこちらに勤務させていただいています興水と申します。

私は昭和38年幌加内町生まれです。幌加内町は豪雪と極寒の地として有名ですが、ダイヤモンドダストなど当たり前のように見えていました。幼い頃、大粒の白い雪が真っ暗な空から落ちてくるのを眺めていましたし、猛吹雪がやんだ後の雪まみれになったソリを不思議な思いで見っていたこともあります。小学校1年生の夏休みに苫小牧市に引っ越ししました。当時、まだ無名だった駒大苫小牧高校野球部の練習風景を見ながら毎日登校していました。野球部の練習がない日はグラウンドに入り込み友達と草野球をして遊んでいました。

その後、年を経て旭川医大に進み昭和63年に卒業しています。以来、札幌、旭川、帯広、函館、小樽、美唄など道内で丸24年間を過ごし現在に至っています。

こちらでは神経内科を担当させていただいています。

頭痛、物忘れ、手の震えなど、地域の皆様の身近な問題のご相談相手になれたらと考えております。どうかよろしく願いいたします。



医師紹介

◆ 脳神経外科

	卒業年・出身校	得意分野
院長 会田敏光	1974年 北海道大学	脳神経外科一般、特に脳腫瘍の治療、三叉神経痛、顔面けいれんの手術
副院長、脊椎・脊髄センター長 小柳 泉	1981年 北海道大学	脊椎・脊髄外科、小児神経外科
副院長 今村博幸	1982年 北海道大学	脊椎脊髄外科、腰痛
副院長 青樹 毅	1985年 弘前大学	脳卒中、頸動脈疾患、脳動脈瘤治療、血管内外科
脳卒中診療部長 鏡谷武雄	1984年 旭川医科大学	脳卒中の臨床と基礎研究
部長 加藤正仁	1988年 北海道大学	脳腫瘍、クモ膜下出血、顔面けいれん、三叉神経痛
医長 吉野雅美	1995年 秋田大学	小児脳神経外科(水頭症、二分脊椎)
医師 森脇拓也	1998年 北海道大学	脳卒中
非常勤医師 本宮峯生	1970年 北海道大学	老年脳神経外科

◆ 神経内科

副院長 緒方昭彦	1981年 北海道大学	パーキンソン病、アルツハイマー病、脳炎、神経感染症
医長 輿水修一	1988年 旭川医科大学	神経内科一般
非常勤医師 大槻美佳	1988年 北海道大学	脳血管障害、失語・失行・失認・記憶障害などの高次脳機能障害

◆ 循環器内科

非常勤医師 野村憲和	1974年 北海道大学	高血圧、薬物治療
------------	-------------	----------

◆ 歯科

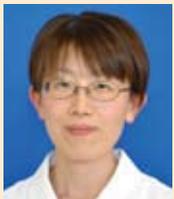
部長 三森康白	1998年 北海道医療大学	一般歯科、インプラント治療
---------	---------------	---------------

スタッフ紹介



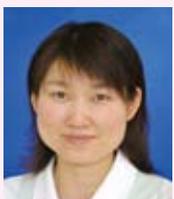
総務課 課長代理 宮村和宏

新病院に慣れてきた職員の様子を見ると、無事に移転が出来たことを実感しています。移転の「全て」をコントロールするのが総務課の役割のため、準備には1年かかりました。院内ネットワークの構築から各種業者との折衝、院内への周知や連携、または70種類以上の膨大な許認可等の申請手続きの他、印刷物の改刷や広報等々。残り3カ月を切った辺りから仕事のペースは急激に上がり、私の血圧も急上昇「冷や汗」や「脂汗」の連続に「寝汗!?!」まで出し尽くし(笑)、最後はヨレヨレになりながらも何とかゴールイン! 当院設立以来の一大プロジェクトに参画することが出来、大変貴重な経験をさせていただきました。



看護部 飛嶋亜希

看護の「看」の字は目の上に手をかざして物事をよく見つめる様子から出来たそうです。4階病棟には気管切開され会話ができない患者様や、反応が乏しい患者様もおられます。患者様のちょっとした表情変化や笑顔を見逃さないよう、個性的な4階病棟スタッフとともに、よく看護していきたいと思っています。



看護部 浦島美智子

新病院では、回復期リハビリ病棟が新しくできました。この病棟の中で、より患者様の回復過程に関われることをとても嬉しく思っております。障害のために日常生活の介助度が重い患者様が、どんどん良くなっていくことを、日々スタッフ一同自分のことのように喜んでいきます。患者様の病状が回復し、安心して退院後の方向性を決定できるよう、病棟看護スタッフ、リハビリ療法士、医師、医療相談員がそれぞれの特長を生かし、協力して関わっております。これからも、患者様とご家族の安心のために努力していきたいと思っています。



臨床検査科 福田亜樹

生理機能検査を担当しています。生理機能検査は患者様と直接接して行う検査です。当院では主に心電図、超音波、脳波、神経生理検査などを行っています。検査と聞いただけで「どんな怖いことをされるのだろうか?」と不安になられる方も多いと思います。少しでも安心して検査を受けていただけるよう、検査を実施する前にはどのようなことをするか説明させていただいています。ご不明な点がございましたら、お気軽におたずね下さい。



医療相談室 主任 太田早苗

当院では現在3名の医療相談員が、患者様やご家族の不安や悩み事など様々な相談に応じ、より良い方法を見つけ出すために支援する役割を担当しています。また、患者様中心のチーム医療の一員として、現場に積極的に出て状況把握に努めています。私は、入職して早くも2年が過ぎようとしていますが、主に回復期リハビリ病棟を担当しています。院内各部門や地域関係機関とも連携して、在宅生活、療養生活がスムーズになるようお手伝いさせていただいておりますので、どうぞよろしくお願い致します。



理学療法士 猿飼美恵子

回復期リハビリ病棟の専任理学療法士として勤務しております。回復期病棟は医師・看護師・リハビリ療法士が協力し合って、患者様の退院後の生活を見据えたきめ細やかなサービスを提供しております。当病棟の特徴としてチームワークの良さが挙げられますが、そのほかにもひとりひとりがレベルアップを目指し、勉強会を行うなど、非常に活気があります。そのような素晴らしいスタッフに囲まれて、いい刺激を受けながら、今までの経験を活かして、患者様のために貢献していきたいと思っています。よろしくお願ひいたします。

外来診療体制

新病院では医師の診察時間に若干の変更がございます。あらかじめご確認の上ご来院ください。なおご不明な点については、お電話でお問い合わせいただければ幸いです。電話番号は、これまでと変更はございません。

平成24年9月1日(土)より外来診療体制が変わりました

診療担当医表

	月 MON				火 TUE				水 WED				木 THU					金 FRI			土 SAT								
	1診	2診	3診	4診	1診	2診	3診	4診	1診	2診	3診	4診	1診	2診	3診	4診	5診	1診	2診	3診	1診	2診	3診	1診	2診	3診	1診	2診	3診
午前	會田	青樹	緒方	今村	會田	小柳	鏡谷	輿水	鏡谷	小柳	緒方	輿水	會田	今村	本宮	野村	輿水	會田	青樹	緒方	今村	青樹	吉野	小柳	輿水	會田	加藤	鏡谷	小柳
午後	鏡谷	青樹	輿水		加藤	大槻	吉野	輿水	鏡谷	大槻	緒方		吉野	今村 ※16時まで	本宮 ※15時から	野村 ※第3週のみ	輿水	加藤	今村 ※16時まで	吉野 ※16時から	第1週			第2週			第3週		

注1:今村医師の木曜日午後、金曜日午後の診察は16時までとなります 注2:本宮医師の木曜日午後の診察は15時からとなります
注3:野村医師の木曜日午後の診察は第3週のみとなります 注4:吉野医師の金曜日午後の診察は16時からとなります

- ◆ 午前の診療**
受付は、平日が午前8時40分から11時30分まで
(※土曜日は午前8時40分から12時30分まで)
診察は、午前9時より行います

◆ 午後の診療
受付は、午前11時30分から午後5時まで
診察は、午後2時より行います

- 診療予約は、上記診療時間内に、外来受付またはお電話でお受けいたします。予約をされていない患者様も、従来通り診察を受けていただけます。
 - 患者様の症状等によって診察の順番が前後したり、急患の対応等で開始時間が遅れることがありますのでご了承下さい。
 - 診療医師が不在の時は、他の医師が診察させていただきます。不在日は掲示板にてご確認ください。

上記のほか、緊急手術等によりやむを得ず診療医師が変更する場合があります。予めご了承下さい。

 - 当院は24時間救急対応をいたしております。
お電話にてご連絡の上、ご来院下さい。(TEL:011-717-2131)

歯科

院内歯科では、外来はもとより 入院中の患者様の治療も行っています。

診療時間

月・金	10:00~13:30	15:00~18:00
火・木	10:00~13:30	15:00~20:00
水	10:00~13:30	15:00~18:00*
土	10:00~14:00	

*水曜日の午後は他院往診のため、休診となる場合があります。
お電話でご確認の上、ご来院下さい。

休診日

第2・第4土曜日、日曜日・祝祭日

歯科直通

ナイナイムシバ
TEL&FAX:(011)717-1648

理念

- 患者様第一を旨とし、患者様とご家族に安心と満足を提供致します。

基本方針

- 分かりやすい医療情報を提供致します。
- 病々・病診連携を推進致します。
- 根拠に基づいた最新の医療を提供致します。
- 24時間365日に救急医療体制を提供致します。
- 健全な病院経営と効率化に努力致します。
- 安全な医療を提供出来るよう職員の安全教育に努めます。

患者様の権利

私たちは患者様の権利を尊重します

- 患者様の意志および人権は守られます。
- 患者様は十分に納得出来るまで説明を受けることが出来ます。
- 患者様は治療方法を選択することが出来ます。
- 患者様は平等で適切な医療を受けることが出来ます。
- 患者様の医療上の個人情報を守られます。
- 検査、治療にあたっては、他の医療機関での説明を得る事(セカンドオピニオン)が出来ます。

Caduceus Information

私たち 北海道脳神経外科記念病院は、

脳・脊髄・末梢神経の疾患を

急性期からリハビリテーションまで

総合的に診る病院です。



交通アクセス

- 地下鉄南北線「北24条」駅から中央バス「北72」または「西51」「南新川」下車
- 地下鉄東西線「二十四軒」駅からJRバス「軒32」「八軒8条東4丁目」下車
- 地下鉄南北線「さっぽろ」駅13番出口を出て右、西武デパート跡地南側から中央バス「西51」「北22条西15丁目」下車

医療法人社団 研仁会 北海道脳神経外科記念病院

〒063-0869 札幌市西区八軒9条東5丁目1-20 TEL.011-717-2131 <http://www.hnsmhp.or.jp>